



事故防止メルマガ「Think」／Vol. 130  
【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

---

// INDEX //

- 1・2016年7月後半の安全管理ごよみ
- 2・危機管理意識を高めよう～不安全状態、不安全行動の放置に注意
- 3・交通事故の裁判事例～対向車線を走行した消防車の過失を否定
- 4・今日の朝礼話題～カルガモ走行は厳禁
- 5・【新発売】小冊子「錯視・錯覚に注意して事故を防ごう」
- 6・【新発売】DVD「絶対にダメ！飲酒運転」
- 7・【好評発売中】単行本「子どものための交通安全教育入門」



---

★7月後半の安全管理ごよみ

---

- ◆1日（金）～31日（日）
  - 夏季労働災害防止強調運動
  - 車内事故防止キャンペーン（バス）
  - 熱中症予防強化月間
- ◆16日（土）
  - 国土交通DAY
- ◆18日（月）
  - 海の日
- ◆30日（土）
  - 東北自動車道全通記念日

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<http://www.think-sp.com/2016/06/10/kongetsu-untankenri-16-7/>

---

—★PR★—

フォークリフトオペレーターの安全指導に悩んでいませんか？

---

オペレーターの危険な運転ぶりや危険な作業の癖などをドライブレコーダーの映像でいち早く発見し、安全指導ができるサービス・プログラムがあります！

物流会社の経験豊かな安全管理者が、実際の映像をもとに指導します！

【詳しくはこちら↓】

<http://www.tbr-gazosindan.com/>

(タカラ物流システム(株)のサービス紹介ページに移動します)

---

## ■危機管理意識を高めよう

---

「不安全状態、不安全行動の放置に注意しよう」

7月1日～7日は全国安全週間です。皆さんの事業所でも、職場における様々な危険要因や経路上の危険な状況について、未然の発見に努めておられると思います。

今回は、構内の不安全行動が招く人身事故の危険について考えてみたいと思います。

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2016/07/01/kikikanri-hokosha-forklift/>

---

## ■交通事故の裁判事例

---

今回は、対向車線にはみ出して走行した消防車との事故で、消防車の責任を否定した事例を取り上げます。

『対向車線に出て火災現場に向かっていた消防車の過失を否定』

【事故の状況】

平成22年7月14日午前4時2分ごろ、Aは消防車を運転して福岡県久留米市の片側2車線道路の第2車線を走行して火災現場に向かっていたところ、前方の赤信号により第1車線に1台、第2車線に2台の車が停車していたため、これらを追い越すために対向車線にはみ出して走行しようとしていました。

ところが、折から大型貨物車Bが対向車線の第1車線から第2車線に進路変更してきていたために避けきれず衝突しました。

Bは、緊急自動車でも対向車線へのはみ出し方を少なくしたり徐行する義務があり、その過失は7割を下回らないと主張しました。

これに対して、裁判所は次のように述べて消防車を運転していたAに過失はないとしました。

【裁判所の判断】

「道路交通法39条には、緊急自動車は追越しをするためその他やむを得ないときは、道路の右側部分にその全部または一部をはみ出して通行することがで

きるとしており、そのはみ出し方に関する規定は設けられておらず、そのはみ出し方をできるだけ少なくしなければならない義務はないと解するのが相当である」

「緊急自動車は右側部分にはみ出して通行することが許容される場合において、安全運転義務に加えてそのはみ出し方を最小限にしなければならないとする事は通行の緊急性と相容れないことも考えられ、Bが主張する義務を緊急自動車の運転者に負わせていないことは法の規定がないことから明らかである」

「(提出された証拠から) Aが前方注視を怠った過失があると認められないし、事故当時消防車は時速30～50キロで走行しており、道路等の状況に応じて他人に危害を及ぼす速度で走行させていたとは言えない」

として、Aの過失を否定しました。

(福岡地裁久留米支部 平成25年6月27日判決)

---

## ■今日の朝礼話題

---

### 『カルガモ走行は厳禁』

高速道路のETC(自動料金収受システム)の料金所を通過するときに、前を走る車の後ろにぴったりついて走り、料金の支払いを免れる不正が後を絶ちません。

【続きを読む↓】

<http://www.think-sp.com/2016/07/01/karugamo/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にさせていただける「今日の朝礼話題」を毎日(弊社営業日)更新しています。

(情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓)

<http://www.think-sp.com/about/>

---

## ■【新発売】小冊子「錯視・錯覚に注意して事故を防ごう」

---

★本小冊子がNHK「サキどり～だまされてニッコリ!錯覚最前線」にて紹介されました。

※仕様 B5判/16ページ/カラー刷

※価格 700円+税(5冊セット価格・送料実費)

※監修 杉原厚吉(「計算錯覚学の構築」チームリーダー)

安全運転のためには、正確な認知・判断・操作が求められます。しかし、人間は状況によって錯覚を起こし、正確な認知ができないために、事故につながる可能性があります。

本書は、上り坂と下り坂の見え方など、具体的にどのような運転場面で錯視・錯覚が起こるのかを紹介していますので、実際の運転において同じような運転場面に遭遇した際に、錯視・錯覚を自覚しやすくなります。

巻末には、こういった運転場面で錯視・錯覚に注意すべきかを確認できるチェックリストを設けています。

【詳しくはこちら↓】

<http://goo.gl/McMtFv>

---

#### ■【新発売】DVD「絶対にダメ！飲酒運転」

---

※仕様 DVD／カラー21分

※価格 66,000円＋税（送料弊社負担）

※指導 金光義弘（川崎医療福祉大学臨床心理学科特任教授）

※製作 新生映画

本作品は、アルコールが運転にどのような影響を与えるか、その危険性を再現ドラマを交え、CG、実験で明らかにしています。とくに「酒気残り」が運転に与える影響に注目し、体内のアルコール残量とドライバー本人の酔いの感覚とに大きなズレがあることを検証し、注意を促します。

また、飲酒運転の罰則も解説しており、「飲酒運転は犯罪であり絶対に許さない！」と飲酒運転根絶を強く訴えます。

【詳しくはこちら↓】

<http://goo.gl/XGh4JD>

※シンク出版では他にも交通安全教育ビデオを多数取り揃えております。

【詳しくはこちら↓】

<http://goo.gl/nkekb0>

---

#### ■【好評発売中】単行本「子どものための交通安全教育入門」

---

～子どもの交通安全教育に携わる方の必携書です～

※仕様 B5判／80ページ

※価格 2,000円＋税（送料実費）

※編者 金光義弘 大谷亮 谷口俊治 向井希宏 小川和久 山口直範

※発行所 株式会社ナカニシヤ出版

全国で1日約150件発生している子どもの交通事故——本書は、心理学の観点から子どもの発達段階に応じた交通安全教育の内容や手法を考案。また交通安全教育の実践例毎に、実施しやすい取り組みかどうかや、現時点での効果の検証結果から解説を行う交通安全教育の必携書です。

【詳しくはこちら↓】

<http://goo.gl/yuHd0D>

---

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<http://goo.gl/5G5iL>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

（平成28年7月1日送信）

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。

■□—————□■

～人と車の安全な移動をデザインする～

シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15ビアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール [mail@think-sp.com](mailto:mail@think-sp.com)

URL <http://www.think-sp.com/>

■□—————□■